

# NPO 法人 パラボラジャパン ニュース

- 点字勉強会&点字プリンター取り扱い説明会
- 寒川町社協主催 中学生福祉体験授業
- 神奈川県社協主催パソコン講習会へ講師派遣
- お援け隊大活躍でYIさんから「感謝」
- 講習会準備セミナー

特定非営利活動法人  
パラボラジャパン  
発行人: 森田政記

〒229-0034  
相模原市共和 4-12-8  
電話: 042-755-9010  
FAX: 020-4623-9921

06.8.20・28・9.11

## 点字勉強会&点字プリンター取り扱い説明会



点字の基本を深沢講師によって講義があり、松本氏も加わり点字プリンターの取り扱い説明が有りました。針で紙に凸面を打ち出す為、音は大きい

が「お援け隊」の隙間を無くす工夫でBOXの蓋を閉めると音が多く押さえられました。

これからは視覚障害者用点字テキストや点字公報などを受注して、障害者の就労支援につなげたいと参加者は張り切っていました。

## 06.8.25 寒川町社協中学生福祉体験授業

寒川町健康管理センターで120分福祉体験授業を行いました。(キリン財団助成金事業)

最初に社協の岩崎氏よりボランティアの話があり、視覚障害者講師は



地元の長田澄代、山根英夫さんと石井愛子さん・晴眼講師勝川、松本。長田さんによる障害やパソコン生活の話と3人によるPCデモ

ンストレーションと生徒さんによる音声ソフト体験で何時もの様に連続の驚きの歓声が上がりました。今回はアイマスク体験と実際に視覚障害講師の3人のガイド体験を、ガイドヘルパーの勝川の指導で実施、アンケートでは全員「街で困っている人を見掛けたら声を掛けます」と回答を頂き、我々も遣り甲斐を感じた授業になりました。

06.8.25~9.29

## 県社協主催パソコン講習会に講師派遣

「高齢者向けパソコン講習会」全6回、毎回9:30~15:30の授業で、主催はかながわシニア社会参加推進センター、講師(清水)、アシスタント(古賀、丹埜)、県社協の曾根さん、ITサロンの伊木さん、受講生は老人会連合会やサークルの責任者。「パソコン初心者向けテキスト」を使って講習を進め「先生の説明が分かりやすく役に立

つことが習えた。帰ったら、皆さんに伝えます」と好評でした。

皆さんが今回の講習会をきっかけに、パソコンを活用した仲間づくりを進めて、身に付けた知識、技術を楽しみながら育てて頂きたいというのが主催者や講習会を担当させて頂いたパラボラジャパンの講師、アシスタントの願いです。最終日に作成したチラシも、そんな時にお役に立つことでしょう。

## 06.9.8 お援け隊の活動にYIさん感謝!

お援け隊の出動8回11人、障害者にパソコン操作技術を教える事も大切だが、それ以上に先ず使えるように環境の整備が大切なのです。



下半身と指が麻痺のYIさんへはタイルや電器スイッチの修理、不用ベッドの搬出、タンスやパソコン台の購入組み立て設置。Net回線はハートフルパック(障害者支援制度)

を活用した手配や設置場所の整備。障害者の方々はこのような支援をしてくれるボランティアを探している事を実感し、「お援け隊」の存在意義を再確認しました。

現在は神奈川県社会福祉協議会ともしびセンターのボランティア派遣事業のパソコン操作の講習を受けてパソコンを楽しみ始めています。

## 06.9.27 講習会準備セミナー

日時: 9月27日・場所: ケヤキ会館3階サポートセンター会議室・講師: 清水氏

内容: 講習会におけるパラボラジャパンのサポーター心得の研修会でした。

チームワーク、受講生に対するマナー、講師に対するマナー、講師のマナー、などを清水講師の実体験や失敗例を取りあげての説明がありました。特にサポーターは「講師の説明のオウム返しが大切、これが出来ればサポーターは合格」と言われ、これがなかなか出来ない人が多いから皆さん努力して下さいと締めくくりました。尚、他に今後の講習会の予定や計画の発表がありました。